

輸送

至急 十一

軍部へ送る

晋州、第一航空隊一部隊ハ米軍へ

各由シテ連絡

右、依ハ十一月五日吹峯山到着

予定

九四〇一

峯山

峯山連絡部

0295

至急 31日12時20分

14時0分 第三組

軍參謀長

京城弁

又電第三二號

一 京城より休暇軍人並ニ家族輸送ハ本三日第一  
列車(一二時)より以テ一應完了ノ予定ニシテ軍人  
及家族約五三〇名ナリ

二 他水原より乗車ノ軍人約一四〇名家族約七五〇  
名ニ計約八九〇名 及京城より乗車ニ戦  
死者、患者及家族二〇〇名ヲ含ム

三 三日第一(一五時)第二(一八時)列車以降ハ



0296

戰死者ヲ輸送スルニ苦ミテ目下京城滯留者  
約二萬知チ

四、戰死者ヲ引続キ生計困難ニ軍人留并家族及  
遺族ヲ優先的ニ輸送スル予定ニシテ概數一萬二千  
名ト

五、京城連絡部 植村參謀以下一三八名一日(時間)  
未定ニ京城出發大田ニ向テ予定

終

至急

軍參謀長

一、二月一日乘船七ノ左ノ姓三

舞鶴向 白龍丸 二二六九名

傳多向 間宮丸 一〇四五名

徳壽丸 二九九六名  
田丸 一五六九名

仙崎向 興安丸 四五〇名

軍人三五七名内釜山兵站三九名独立自動車三〇中隊三二名  
第三〇一中隊六名釜山要塞司令部幹部三名兵器處理班

七三名 晚部隊六名 計二〇六六名

二釜山港留引揚邦人約九〇名

三軍隊到着四〇名

終

二〇一五時四五分

4117

0298



至急 03. 11. 10.

03. 11. 45. (2)

軍参謀長

釜山

久電方七号

本日十時現在釜山港通引揚が邦人一六〇〇〇  
 名三ノ本曰入港船ハ博徳丸ニ五〇〇名(一隻)  
 ニ過ヤズ引揚が邦人ハ適当ナル宿舎少クナリ  
 寒サト食糧不足ニ困難シアル状況ニ付此処ニ  
 引揚が列車ヲ中止スルカ列車數ヲ減少  
 スル如ク軍政上ト協議セラレ度  
 通電先 京城 参考 大田

輸

0299

要急 02.15.40.

軍務課長

又電才三二号

殊道各部隊輸送状況調査ノ件

南鮮殊道各部隊、維持兵力十月一日現在者

ヲ至急調査本日中ニ返相成度

爾日後毎日頼ム

02.16.10.40 (2)

京城 記

0300

至急

01  
1912  
2030

26

1回

# 軍参謀長

10月1日引上邦人、輸送ヲ再ビ開始シ、以テ来月

中ノ輸送セルモノ邦人数在、如シ

10日 2500名 19日 1000名 20日 5300名 21日 5300名

22日 5500名 23日 4900名 24日 6000名 25日 5500名

26日 5600名 27日 5700名 28日 5800名 29日 5500名

30日 9500名 31日 3600名

總計 11350名

通電先 京城

0301

動員

多美十一

15.4

軍参謀長

岩参遣第五三號

十月三十一日乗船セル人員名、如シ

将校二六五名 下士官(准士官)二四三名

兵六九九二名 計八四〇〇名

231

済

一

一

0302



至志 十一

軍參謀長

二十日五日乘船セル左ノ如シ

北鮮丸博多向一四七五名 天祐丸博多向一八五名

朝鮮三三六名

二釜山引揚ガ邦人帶留一四六名

三十月一日乘船予定人員一三〇名

通電先 大田 京埴

釜山連絡部長

一三六一

釜山 野一組

0303

至急心出

02、  
08、18、  
1520

軍参謀長

又電第二三三號

一、二月三日、應召家族ノ輸送ハ京城以外ヨリノ一般

邦人ノ輸送、為金山ハ混乱シテ、理由ヨリ中止  
セシレタリ、四日以降ノ輸送ニモ、モトリタズ

二、應召家族及遺族ノ輸送ハ毎日一五〇〇人ヲ出スルセ  
シムル豫定ニシテ、總數概不二〇〇〇名ト豫想ス

三、帶留軍隊及軍人家族ノ金山到着迄ハ、出港ノ  
状況及金山ノ於テ一般邦人帶留状況ヲ週朝系  
通報セシ度軍政廢ハ適時情報到着ス



京城

0304

今次ノ如ク  
團圓ノ後  
待テル年  
在屢ナルヤ  
以テ  
此方ヨリ  
正確ナル  
資料ヲ  
迅速  
提出  
ス  
致  
度

0305

輸

甚至急心

01/10/16時20分

28

ボ一組

軍參謀長

博多

朝陸電第六號

一司令部設營南條上七件至急承知致度

共上陸豫定日時

並乘船已分別(上陸日時別)階級別人員

並滞在豫定期間

二滞在寢具、食料、敷携行せし度

福呂出張所長

0306



急

27

12時20分

兼組

軍務課長

釜山

一日ヨリ一師團約五〇〇名佐世保

輸送上陸ヲ開始ス

二日同時ニ陸路了ル約八五〇名中約六五〇名

同日夕汽車輸送ヲ開始セリ

福岡出張所長

0307

上巻 十一、三

一七五五

6

京城

又電第三三三號

一、當部

(アキハネ甲尉)

釜山

ヨリ

歸リテ

ノ

報告

ニ依ルバ

堤下頭ニ於ケル帰還邦人、吾語不行トドキニシテ

吾語會モ弱体、米軍モ鮮人ノ非道ヲ充分ニ

非道ヲ非カト事ナリ

釜山在語會ノ強化、為、京城在語會日ヨリ人々増加

ル如ク交渉中ナルモ京城ノモハ速ニ釜山ニ行キテ

一會モ良ク活動シ得ルヤ疑問ナリ、政ニ京城在語會

ハ張出ラザル釜山ニ設クルハ安カラス

0308

滿地亞に於てハ邦人保護爲メ非常ハ新  
 態度ヲ執リ葡クモ邦人迫害ノ如キハ日本軍ヲ  
 訴へ出タル者ニ對シテハ直チニ憲兵ヲ派シ保護  
 スル狀態ニアリ 釜山ニ於ケル米軍ニ對シテモ實狀ヲ  
 訴へ適切ナル保護ハ法方ヲ講セラルレ度  
 釜山埠頭並ニ留邦人ノ情報本朝ノ電報ニテ  
 承知ス 急ニ輸送停止セムルモ既ニ發令済ムレバ  
 滿地亞ニ分任シアルモト徹底セシテ難キヲ以テ 明日ハ輸送  
 停止ノ旨ヲ得カル狀況ナリ 然レ共可ク列車制限ニ  
 努ムルニシ

終

0309

生至急

軍參謀長

ノ電第九号

十一月二日引上げ邦人乗船者左ノ如シ

シラサキ丸 博多向ケ一〇〇名

海防艦隊子 〃〃 二五〇名

計 三五〇名

二引上げ邦人釜山滞留者約一六五〇名

釜山連絡新長

03.12.29. 03.15.00



釜山) 電報班 4

0310



生至急

軍參謀長

久電第八号

十日自軍隊輸送情况左通報告又

トクニ丸仙崎向ケ十日自乗船三時七時出港乗船

部隊京城師管区三。名。一。師團四三三。三

二。師團四名京城師管区第三補充隊(三四部隊)

四。名。貨物廠六七名。計一。九四名

センセン丸博多向ケ乗船部隊大田陸軍病院四。

名海軍長官等所三。名第五航軍三。名第五九

03.14.00 03.17.00

金山

電報班

0311

飛行場大隊二八名 第九彙成飛行隊五三名  
 第十五航空補充隊二四名 第一七二獨立整備  
 隊五三名 一五。師團司令部九。名 軍用動物  
 監視班 二三名 一五。師團通信 二。名 麗水  
 要塞 二九名 三飛行大隊六一名 第十六地  
 區司令部八二名 第三七飛行場大隊 七五名 第六  
 一獨立整備隊 三三名 第三四設定隊 三五名 光州  
 師司令部 九三名 光州師兵事部 六名 光州師  
 步兵第一補充隊 三二名 砲兵補充隊 七六名 工  
 兵補充隊 五四名 通信補充隊 一五三名 警備隊  
 一五三名 光州陸軍病院 一四名 第一五九警備大  
 隊 一九名 陸混三九聯隊 一〇〇名 一六八獨立整備  
 隊

續

信隊 七人名  
大隊 第一七五 設定隊 第二四通

拿山 連絡 部長

終

0313

輸送

至急 22日17時26分

24日08時40分

中

電報班

軍參謀長

釜山

久電第三號

引揚邦人の輸送ニ關スル參謀事項左ノ如シ配慮ス度

一、引揚邦人の携行食糧數日分ニ違ヤサル存釜山滞留間

困窮スモ少カス

二、輸送邦人の自治組織ヲ編成スル要アリ當地到着後中

小隊編成ノトシメ奉<sub>レ</sub>ツシテ指導上ノ便ヲ得ル旨又狀ヲ

又輸送指揮官一名ニ奉命<sub>シ</sub>疲<sub>ラ</sub>ル現況ニ付之カ

補佐ノ厚役負<sub>ハ</sub>必要トス

三、邦人ノ携行荷物ノ各人携行シ得<sub>ル</sub>範圍ニ制限ス

0314



ヲ要ス 引越荷物数相携帯シ金山到着後困窮シテ  
投捨スルモアリ

四 邦人輸送列車モシ

多額ノ金錢ヲ要求シ

若シ之ニ應ビザル時ハ各車ヲ停車場ニ於テ切放シテ入

アトイフ 米軍ノ警乗ハ是非貴現方配慮アリ度

五 貴地邦人先各隊派遣ニヨリ金山ニ於テ世話ハ貴地世話

人令、微カキ。鑑ニ是非必要ヲ配慮アリ度

金山連絡部長

終

0315

輸送

至急

03日夕時30分

04日08時40分

押

(2)

電報班

軍參謀長

金山

久電第一五號

一、京城より引揚邦人団体ニ貴連絡部ニ乗車運賃  
ヲ收入且乗車證明書ヲ交付シ受取ル儘団体乗車  
券ニ付金山ニ到着シ金山辺ニ於テ三倍額ノ団体運  
賃ヲ支拂フ要求ニ因却ルニ輸送指揮官ニ名  
付テ爾今各駅ヨリ各行ノ団体乗車券ヲ確實ニ輸送  
指揮官ニ交付スル如ク指道相成度

金山連絡部長

記

0316

生野志

軍參謀長

04.09.43 04.11.10.

電報班  
東城

電第三三三

空山より出発セル軍隊ノ状況ニ関シ米四師團ト貴連絡部トノ通  
 報ニテハ朝鮮ヨリケ且シ米第四師團ノ報告ノ正確ナル事多ク  
 本第二四軍ニ於テハ最近ハ米第四師團ノ報告ヲ信用スルノ状  
 態ニアリ。カクテハ当連絡部爾後ノ業務ニ重大ナル影響有リ及  
 不ヒクテハ朝鮮軍及ビ在鮮日本人ニ及テ虎大ナルモアリ、  
 最モ迅速ニ正確ニ待ニ米第四師團ト緊密ナル連絡ノモトニ  
 諸用事項ヲ通報スルモ、不取致十月十日現在最速送完

0317

了也日本軍隊、總計ヨ米第四師團ト建、衛ヲ朝直報  
告セラル。尙日本人、出発状況ニ関シテモ連ニ通報セラル  
後、通報ヨリテ、軍政處外事課ニ列車ヲ編成スルハ、  
態ナリ

京城連絡部長

終

0318



至急 04.12.10

軍務課長

04.13.20

(6)

京城

又電方ニ三六キ

蒲部(秋首)中尉ヲ引揚ゲ列車ニ同乗釜山ノ状況  
 視察セムルニ昨ノ夜着ス其ノ報告依レバ誠ニ慘  
 状能ク居リ一昨日迄滯留者ハ九〇〇名トノ報ニ接シ  
 電心シ居リタムモ事定數日前ヨリノ列車悉ク滯  
 留シ有リタムヲ聞キ依カニ京城ヨリノ列車ヲ停止セ  
 シトシタムモ時既ニ遅ク本日更ニニ列車ヲ送リ出スル  
 ニ至レリ誠ニ責任ヲ痛憾ス早速米軍側ニ  
 実情ヲ訴ヘ善処ヲ要請シタム天如所ニシテ

0319

身人ヲ保護スルヤヤ憂慮堪ハズ  
釜山ノ交情今後緊密ニ連絡スル所大田ヨリ  
又報報達セラシム

0320

軍考謀書

至急 04/11/30

至急 04/13/20

(7)

泰山

久電方(西平)

才次軍隊輸送ハ五日乗船ヲ以テ完了ノ見込

最近船舶ノ運航遲延ナルヲ引揚ゲ邦人ノ輸送

ハ中々進直セズ

本日滞留ニ〇〇〇〇名ナリ

通電先 大田、京城

泰山連絡部長

0321



注意

軍参謀長

久電第三四号

出征遺家族及その他引揚邦人ノ輸送列車四十五時

青丸茶<sub>二二二</sub>六貴地<sub>ラ</sub>通過豫定付湯茶補給其他

舞<sub>ヲ</sub>乞<sub>フ</sub>際<sub>ニ</sub>通報スルニ付同様御

引揚邦人引揚輸送ノ際<sub>ニ</sub>毛<sub>モ</sub>通報スルニ付同様御

願<sub>ハ</sub>時間其他相違変更有<sub>ル</sub>事<sub>ヲ</sub>豫<sub>メ</sub>承<sub>知</sub>セ<sub>ラ</sub>シ<sub>テ</sub>度

輸送

四九時四十分

終

0322



軍務課長

04.15.00

(P)

大倉山

十月四日軍隊輸送状況

船隻九(行多)三三刻集船。四日大町出航(集)

船部送給自由船車一三大隊五九名。同七〇大隊三九名

同六五大隊三六名。京城師才三補充隊一四〇名。歩

兵四六大隊隊一三九名。大邱師隊務整理班一〇名

殺引揚邦人四四名

潮風丸(行多)四日九時出航

歩兵四六大隊隊四九〇名。歩兵四三聯隊四三六名。知所

家族一七名。殺引揚邦家族百名。軍人計三六一五名

0323

ASIAN HISTORICAL RECORDS CENTER  
UNIVERSITY OF TORONTO LIBRARY  
ASIAN STUDIES LIBRARY  
UNIVERSITY OF TORONTO LIBRARY  
ASIAN STUDIES LIBRARY

一枚月場が家族の通知

一枚月場が家族の通知  
大正九年三月五日

通電先 大田、京城

大田山津 啓 部

0324